

自治宝くじ助成事業で休憩所（東屋）を建築



本年三月、桑木地域環境整備集団（前原 稔会長）では、コミュニティ助成事業を活用して、桑木地域内にそびえる滝飛山（たきのひやま）の山頂へ休憩所（東屋）の建築をしました。コミュニティの健全な発展と宝くじ事業の普及宣伝を目的として、（財）自治総合センターから桑木地域環境整備集団に対して助成が行われました。

昨年は、滝飛山の麓へ遊歩道の整備、桜、紅葉等の植樹を行い、本年は、更なる地域の発展を目指し、町外者との交流を図り、活動の拠点としてさまざまな取り組みを進めることとしています。

観光シーズンの幕開けです。

四月二十九日（日）恒例の神龍湖湖水開きが二年振りに開催されました。

昨年、帝釈ダムの工事が完成し、満水となった神龍湖。二度にわたる神龍湖畔の大規模崩落事故の後、地元住民の皆さんを始め、関係者の尽力により、本年は盛大にイベントも開催されました。

いよいよ春の観光シーズンの幕開けをむかえ、以前のにぎわいが戻ってくるようにと、関係者一同願っています。

当日は、龍をかたどった龍船も登場。楽しい一日でした。

満々と水を溜めた神龍湖。皆さんお誘い合わせの上、是非一度お越しください。



神石高原町観光ガイド

山ゆりの里（豊松地区）

豊松の八鳥（やいとり）地域一帯では、六月中旬から白やピンクの山ゆりがボツリボツリと咲き始めます。約二〇〇本が自生する山ゆりの里には、毎年県内外から多くの方が来られます。

今年も、六月十七日（日）には「ゆり祭り」が開催される予定です。来場された方の多くが「また来てみたい」という感想を持たれているこのお祭り、毎年遠方からのお客さんも訪れ、賑わいます。

山ゆりは六月いっぱい咲くそうです。花の美しさと甘い香りを楽しみに、八鳥地域を訪れてみてはいかがでしょうか。





安全運転をお願いします

四月二十六日午後、ながの村自治振興会で、高齢者へ電動車の安全運転講習会が開催されました。参加された高齢者の方は、熱心に講師の話に聞き入っていました。皆さん安全運転をお願いします。



小・中・高一緒に田植えを行いました



晴天に恵まれた五月八日、下豊松川東地域で豊松小学校五・六年生と豊松中学校の生徒約七十名が、一緒に田植えをしました。直接の指導は油木高校産業ビジネス科の生徒が行いました。裸足で恐々田んぼに入ると後は慣れたもの。にぎやかな田植えとなりました。秋の収穫が楽しみです。毎年恒例のこの田植え、小・中・高の交流がすすむといいですね。



西尾 博史さん

高齢者叙勲を授章

小野自治振興会の西尾博史さんが、旭日雙光章を授章されました。西尾さんは、長年にわたり地域社会の振興に尽くされ、この度功績を認められ受賞となりました。



- ①式辞を述べる
校長
- ②入所式での
生徒代表挨拶
- ③野外炊事
- ④講座風景



④



③



②



①



五十八名が油木高生の仲間入り

四月九日、入学式が盛大に挙行されました。藤本校長は、「油木高校は、行かせて良かったと思える学校にするために全力で取り組んでいます。新入生の皆さんは、コミュニケーション能力や自ら学ぶ能力・態度を三年間で身に付けて欲しい」と式辞で述べました。

また、四月十一日・十二日（一泊二日）、岡山県新見市の備北青年の家にて、新入生合宿研修を行いました。

立派な油木高生になるために、一人のために率先して何ができるか」を常に意識しながら、学習、講義、野外活動、校歌練習等の多彩な内容について研修を行いました。

新入生は、充実した高校生活を目指し、新たな一歩を踏み出しました。

通信衛星授業始まる

通信衛星授業（サテライト）は、大手予備校が行っている授業そのものを、通信衛星を使って受講できるようにしたもので、主に英語、数学、国語の学習を補習授業として、土曜日や夏休みに開講します。今年度の一回目の授業は、四月二十八日（土）にスタートしました。神石高原町の御支援により平成十六年度から開講し、今年度で四年目を迎えますが、生徒も意欲的になり、進路実績も着実に成果を挙げつつあります。